

シルバーパワーを活用した地域力再生事業 地域支えあい活動とふれあいネットワーク等 見守り活動の拡充に向けて



シルバーパワーを活用した地域力再生事業（以下、「シルバーパワー事業」）という。は、団塊の世代をはじめとするシルバー世代の方が、地域でボランティア活動などに参加することで、地域が抱える様々な課題を解決する力を活性化することを目的とする事業です。

目的を達成するために、ボランティアポイント制度、ボランティア・NPO等との連携・協働の促進、地域福祉活動推進員が地域での窓口的な役割を果たす等、地域の活性化等を目的とする重要な仕組みがあります。



事業推進の三つの視点

シルバーパワー事業では、以下の三つの視点が重要であるといえます。

これらは、シルバーパワー事業を進めることの本質であり、目標であるとともに、事業を実施する地域のみならず、それ以外の地域でも地域福祉活動等を活性化していただくことに役立つ視点であると考えています。

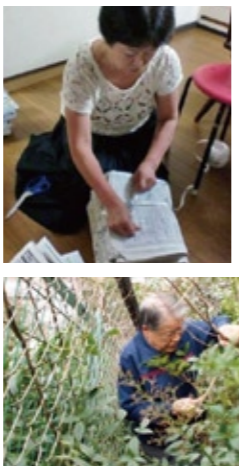
① 地域の課題を共有し解決策について話し合う
(話し合いの場)

↓ 地域住民の皆さんが、地域の実情や課題解決について話しあい、解決のための活動を進めること

② 一人ひとりの生活を支え、地域で暮らす安心感を高める
(地域支えあい活動、ふれあいネットワーク等見守り活動)

結びつける活動「ふれあいネットワーク等の見守り活動」についても、ほとんどの事業実施学区で取り組みが進められています。

シルバーパワー事業では、この「支えあい活動」と「ふれあいネットワーク等見守り活動」を実施する、または、従来から実施している場合には、より活性化することを目指しています。



地域支えあい活動と見守り活動へつなげる活動例

① 支えあいマップづくりから
例えば、マップづくり、地域パトロール、広報紙の戸別配布、配食等の活動は、ふれあいネットワーク等見守り活動や支えあい活動への展開を図るきっかけとしても有効な活動であるといえます。また、これらの活動者の中から支えあい活動や見守り活動の担い手を発掘することも

↓ 日常生活上のちょっとした困りごとを解決するためのボランティア活動である「地域支えあい活動」と、生活の安心感を高める「ふれあいネットワーク等見守り活動を進めること」

③ より多くの方々の参画・協力を得る
(担い手の拡大)

↓ 地域の実情に応じたボランティア活動を進める上で不可欠となる活動の担い手を広げること

以下では、これらの三点について、現在シルバーパワー事業に取り込む八区・四学区の状況等を踏まえながら紹介します。

1. 地域の課題を共有し解決策について話し合う話し合いの場

シルバーパワー事業を進める地域では、地域の課題解決のための話し合いの場として「シルバー

② ふれあいサロン活動を基点として

給食活動や各種サロン活動は、仲間づくりや居場所づくりとしての意義のみならず、見守りや支えあい活動につながる個々の地域住民が抱えるニーズや生活課題の把握の場としての役割も期待されます。また、これらの活動を基点として、支えあい活動や見守り活動を展開することも考えられます。

3. より多くの方々の参画・協力を得るつなげる担い手の拡大

シルバーパワー事業を進める活動について、より多くの地域住民の方々の参画・協力が得られるよう、参加のきっかけとなるような活動を行っています。

① 多くの活動者が見込める活動
② 参加しやすく継続できる活動
③ 活動を通じて地域支えあい活動等の担い手の確保につながる活動等の視点が重要です。

地域清掃活動、各種イベントの運営等のボランティアについては、比較的多くの方々の協力を得ることができ、また、参加しやすく地域の各種活動を担う人材の発掘・確保・活動のきっかけづくりの観点からも効果的な活動であるといえます。

そして、何よりこれらの活動は、シルバーパワー事業に関する理解を高める場、地域におけるボランティア活動への参加意欲意識の向上・維持にも効果があるものと考えられます。

4. むすびにこえて

シルバーパワー事業を実施する中で、地域福祉活動をそれぞれの地域で活性化、充実させるために必要なポイントが明らかになってきました。それが、これまで述べてきた三つの視点です。

これらを通じて、「困りごとの解決」、「活動」、「人材」の拡充を図ることができ、地域福祉活動の活性化につながるものと考えられます。

また、シルバーパワー事業を実施していない地域においても、これらの視点を取り組みの参考とすることで、地域福祉活動等の二層の活性化が図られるものと思われれます。

等の話し合いの場が地域で重要な役割を果たしていますが、これらを一層活発にすること、また、地域の様々な団体の協力関係や役割分担を明確にしていくといったのが、活用連絡会議のねらい、役割であるといえます。

2. 一人ひとりの生活を支え、地域で暮らす安心感を高める
地域支えあい活動、ふれあいネットワーク等見守り活動

「地域支えあい活動」は、個人のうちよつとした困りごとなどを把握し、その個人のニーズに対応し解決することを目的として活動です。具体的には、ごみだしや清掃、電球の取替や小修繕、買い物代行や付き添い、行政等の窓口への同行や手続きのお手伝い等があります。

シルバーパワー事業を実施する多くの学区で、この地域支えあい活動(個別支援事業)を進めています。

また、地域での見守りが必要な方々に対して、近隣住民の皆さんが日常的に見守りや助け合いを行い、必要に応じて福祉サービスに